

介護職員等によるたんの吸引等実施のための研修カリキュラム表

喀痰吸引及び経管栄養のすべて：省令別表第1号及び第2号研修（不特定多数の者対象）

1. 基本研修（講義）

日程	科目名	実施時間
第1日目 5月18日（金） 9:00 ～ 17:15	オリエンテーション	
	1.人間と社会 1)個人の尊厳と自立 2)医療の倫理 3)利用者や家族の気持ち、説明と同意	1.5時間 (0.5時間) (0.5時間) (0.5時間)
	2.保健医療制度とチーム医療 1)保健医療に関する制度 2)医療行為に関する法律 3)チーム医療と介護職の連携	2.0時間 (1.0時間) (0.5時間) (0.5時間)
	3.安全な療養生活 ① 1)痰の吸引や経管栄養の安全な実施	2.0時間 (2.0時間)
第2日目 5月22日（火） 9:00 ～ 16:30	4.清潔保持と感染予防 1)感染予防 2)職員の感染予防 3)療養環境の清潔・消毒法 4)滅菌と消毒	2.5時間 (0.5時間) (0.5時間) (0.5時間) (1.0時間)
	5.健康状態の把握 1)身体・精神の健康 2)健康状態を知る項目（バイタルサイン等） 3)急変状態について	3.0時間 (1.0時間) (1.5時間) (0.5時間)
	6.高齢者及び障害児・者の喀痰吸引概論 1)呼吸のしくみとはたらき 2)いつもと違う呼吸状態 3)たんの吸引とは 5)小児の吸引について 8)たんの吸引による危険、事後安全確認	11.0時間 (1.5時間) (1.0時間) (1.0時間) (2.5時間) (0.5時間)
	7.高齢者及び障害児・者の喀痰吸引実施手順解説 1)たんの吸引で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持 3)たんの吸引に伴うケア 2)吸引の技術と留意点①	8.0時間 (1.0時間) (1.0時間) (1.5時間)
第3日目 5月25日（金） 9:00 ～ 16:30	9)急変・事故発生時の対応と事前対策	(2.0時間)
	8.高齢者及び障害児・者の経管栄養概論 1)消化器系のしくみとはたらき 2)消化・吸収とよくある消化器の症状 3)経管栄養法とは 4)注入する内容に関する知識 5)経管栄養実施上の留意点 6)小児の経管栄養について 7)経管栄養に関する感染と予防 8)経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	10.0時間 (1.5時間) (1.0時間) (1.0時間) (1.0時間) (1.0時間) (1.0時間) (0.5時間)
第4日目 5月29日（火） 9:00 ～ 17:00	9)経管栄養による危険、注入後の安全確認 10)急変・事故発生時の対応と事前対策	(1.0時間) (1.0時間)
	9.高齢者及び障害児・者の経管栄養実施手順解説 1)経管栄養で用いる器具・器材のその仕組みと清潔の保持 3)経管栄養の技術と留意点① 4)経管栄養に必要なケア 5)報告及び記録	8.0時間 (1.0時間) (1.0時間) (1.5時間) (1.5時間)
第5日目 6月1日（金） 9:00 ～ 16:30	2)吸引の技術と留意点② 2)経管栄養の技術と留意点②	(4.0時間) (4.0時間)
	3.安全な療養生活 ② 救急蘇生法 筆記試験に関する説明 筆記試験	2.0時間 (2.0時間) (1.5時間)
第6日目 6月5日（火） 9:00 ～ 17:00	オリエンテーション	
第7日目 6月7日（木） 9:00～ 18:00		
第8日目 6月12日（火） 10:00 ～ 14:45		

2. 基本研修（シミュレーターによる演習）

日程	科目名	実地回数
第9日目 ① 6月15日（金） 9:00～17:00	たん吸引（口腔内・鼻腔内） たん吸引（気管カニューレ内部） 経管栄養（胃ろう又は腸ろう）	各5回
第9日目 ② 6月16日（土） 9:00～17:00	たん吸引（口腔内・鼻腔内） たん吸引（気管カニューレ内部） 経管栄養（胃ろう又は腸ろう）	各5回

※ 演習は受講人数により変更になる場合があります。